

主催：(特活)NPOサポートセンター

新公益法人制度 実践セミナー

「骨太に理解する 公益認定申請実務の要点」

多方面からの強いご要望にお応えして、公益認定のための実践セミナーを開催いたします。

内閣府の公益認定等委員会の参与として、公益認定等ガイドラインや新・新会計基準の策定に携わった、公認会計士の高山昌茂さんをお迎えし、「税法」とも評される公益法人認定法の体系の主たるポイントについて骨太にご講演いただきます。

また、その理論的提言が「不特定かつ多数の者の利益」のチェックポイントへ与えた影響が注目されている第1線の「公益」理論家である主任研究員の富永が、あらゆる計算の出発点となる「公益目的事業と収益事業等の区分」について、他では聞けない基本的な考え方と具体的な工夫をお伝えします。また、まず移行・新設にあたって着手しなければならない整理である機関設計と定款作成についてもポイントをご教示します。これらの作業を進めるためのワークシートもご提供します。

<第1部>

公益目的事業の認定要件整備と機関設計

富永 さとる

- 各種法人格の選択(メリットとデメリット)
- 公益性の3ポイント
 - 1.別表該当性とミッションの再設定
 - 2.受益者の不特定多数性 ~特に「共益」問題
 - 3.株式会社型ガバナンス機関設計と定款作成
- 移行の取組み方とスケジュールの設計
- 他の法人格から新公益法人への移行の手続き

<第2部>

公益認定のための財務要件のポイント

高山 昌茂

- 公益目的事業比率
 - 収支相償
 - 遊休財産
- 特定費用準備資金
 - 管理費の扱い
- 会費・寄附金の振り分け

11月25日(火) 午後2時～5時(開場:午後1時30分)

◆講師: 富永さとる (NPOサポートセンター主任研究員)・高山昌茂 (公認会計士・元内閣府参与)

◆対象: 公益法人関係者(転換希望のNPO法人を含む)

◆参加費: 20,000円(会員17,000円)(同一団体は2人目から17,000円)

◆定員: 60名(応募者多数の場合は抽選となります)

◆会場: 銀座フェニックス会館(紙パルプ会館) ●会場へのアクセスは裏面をご覧ください。

●お申込み・お問合せ: (特活)NPOサポートセンター<担当: 矢澤 吉川>

裏面参加申込書にご記入の上、FAXまたはE-mailでお申込みください。

TEL:03-3547-3206 FAX:03-3547-3207 E-mail info@npo-sc.org

新公益法人制度 実践セミナー 参加申込書

ご所属			
ご参加者	お名前	ご役職	
	お名前	ご役職	
	お名前	ご役職	
ご担当者 お名前 (ご参加者が複数の場合、また、ご参加者とご担当者が異なる場合に記入をお願いします。)			
電話番号	— —	ファックス番号	— —
電子メール・アドレス			
イベント等のお知らせ		不要な方はこの欄に○をつけて下さい。	不 要

※お申込みの際にいただいた個人情報は、本講座の目的以外には使用いたしません。

セミナー講師・プロフィール

高山昌茂

公認会計士、協和監査法人・税理士法人協和会計事務所代表、立教大学大学院ビジネスデザイン研究科教授。元内閣府公益認定委員会参与。日本公認会計士協会非営利法人委員会公益法人専門部会専門委員、総務省公益法人会計基準実務研究会ワーキンググループ委員、内閣官房新たな公益法人等の会計処理に関する研究委員などの委員を歴任。『Q&A非営利法人の会計・税務要点解説』(清文社)『やさしい決算書の読み方』(共著:近代セールス社)など著書、論文多数。

富永さとる

NPOサポートセンター主任研究員。元(財)公益法人協会調査部研究員。1990年東京大学卒業、公務員を経て2006年MBA取得。(社)アムネスティ・インターナショナル日本・国会議員連盟再建担当などを経て現在に至る。NPOと新公益法人制度の両者に通じた新進の理論家として、公益認定等ガイドラインに与えた影響が注目されている。公認会計士・税理士の勉強会や各地の中間支援組織で講演に飛び回りつつ、公益法人専門誌をはじめ論文・著書多数。

申込み・問合せ

参加申込書にご記入の上、FAXでお送りください。
E-mailの方は、各項目をご記入の上、送信ください。

(特活) NPOサポートセンター<担当: 矢澤 吉川>

〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-11

TEL:03-3547-3206 FAX:03-3547-3207

E-mail:info@npo-sc.org

お申込みは、FAXまたはE-mailで。

<会場案内図>銀座フェニックスプラザ

